

平成 23 年 11 月 1 日

各 位

岩手県山田町長 沼 崎 喜 一

山田町へ支援をくださったみなさまへ(御礼)

晩秋の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、平成 23 年 3 月 11 日午後 2 時 46 分に発生した東日本大震災により、本町では大津波と同時に火災も発生し、多数の死者・行方不明者、家屋の流失・焼失等、町史はじまって以来の壊滅的な被害を受けました。

このような中、皆様から心温まるご支援や激励を賜り、誠にありがとうございました。皆様のご厚意により、町民も少しずつではありますが顔を上げ、前を向いて動き始めることができました。

未曾有の震災から半年が経過し、おかげさまで去る 8 月 31 日には最後の避難所を閉鎖し、町内 46 箇所の応急仮設住宅に入居が完了し、被災者も自立に向けた歩みを始めたところです。

町においても、「二度と津波による犠牲者を出さない」災害に強い町づくりを基本理念とし、10 年後を見据えた復旧期・再生期・発展期の具体的なまちづくりを示した山田町復興計画を策定中であります。

本町では過去にも、明治 29 年・昭和 8 年の三陸大津波、昭和 35 年のチリ津波など甚大な被害を受けながらも、その都度、先人たちの熱意と汗により多くの苦難を乗り越えて復興を成し遂げてまいりました。

私たちは、今回の震災からも、町民の英知と不屈の情熱により、必ずやこれを克服し、町民が安心して暮らせる、活気のある山田町を目指して、一丸となって邁進して参る所存ですので、今後も何とぞ宜しくお願い申し上げます。

結びに、皆様の益々のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ、衷心からの御礼とさせていただきます。本当にありがとうございました。

◇山田町の被災状況等(10月24日現在)

- ・ 死亡者数 730 人(うち認定死亡者数 198 人、遺体判明者数 34 人)
安否不明者※ 13 人
- ・ 家屋倒壊数 3,342 棟(全壊 大規模半壊 半壊 一部損壊)被災率 55.5%
- ・ 避難所 32 箇所 4,200 人(当初) 8 月 31 日で全て閉鎖
- ・ 応急仮設住宅 46 団地 1,940 戸 4,740 人が入居

※実際の死亡者数 566 人=3 月 11 日死亡者数 730 人-(認定死亡者数 198 人-遺体変名者数 34 人)

※実際の安否不明者数 177 人=安否不明者数 13 人+(認定死亡者数 198 人-遺体判明者数 34 人)